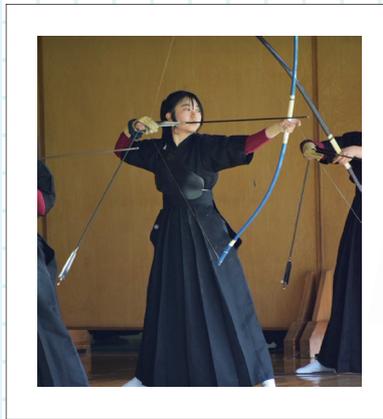


清水町民にインタビュー



いとう
伊藤 ゆう さん

「町内でアルバイトをしながら 部活動・習い事に奮闘中！」



— 自己紹介をお願いします

帯広市内の高校に通う高校2年生17歳です。部活動は弓道部に所属しており、昨年から部長をしています。

— 弓道部に入部した理由

見ていて所作が美しく、日本の文化や歴史にも触れる事が出来ると思い、入部しました。今は練習や各大会に参加していて、全体をまとめていくことの大変さを経験しています。

— 毎日充実していますか

ほとんどが部活漬けの毎日ですが、休みの日は友達と会っておしゃべりを楽しんでいます。また、3歳からピアノを続けており、現在発表会に向けて猛練習中です。町内の飲食店でアルバイトもしており、毎日とても充実しています。

— 将来の夢は何ですか

まだ漠然としています。が、町内にいる皆さんに優しくしていただいているので、私も人に優しくできることを仕事としていきたいと考えています。

— 町に望むことは

町名変更を検討していることは、友達の中でも話題になっています。チャレンジすることの大切さを日々学校や部活動で体験しているので、元氣な町になるのであれば、町名変更への挑戦は、私も友達もみんな期待しています。

(聞き手 広報広聴常任委員会 中島 里司)



「清水町議会だより」の愛称を一緒に考えませんか？

広報広聴常任委員会では、議会だよりをより身近に感じていただき、多くの方に読んでいただけるよう、愛称の変更を検討しています。

お持ちのアイデアがございましたら、広報広聴常任委員会までお寄せください！



〈応募方法〉

- その1 **【フォームから応募】** 右記のQRコードよりフォームに記入・送信
- その2 **【はがきで応募】** 氏名、新愛称、その愛称にした想いなどを記入・ポストに投函
(清水町南4条2丁目2番地 議会事務局宛)
- その3 **【FAXで応募】** その2と同じ内容をFAXで送信 (FAX番号 0156-62-5160)

次回の定例会

3月6日(金)
10:00開会

令和8年3月定例会は、3月6日に開会を予定しています。

詳細は、3月上旬に発行する新聞チラシ折込をご覧ください。

今号の表紙

新年の季語でもある「はしご乗り」。清水消防団の出初式では、恒例の伝統的な技が披露されました。遠見、腹亀、鯨、肝潰し、膝留め、藤下がり、腕溜め、谷覗きなど、次々と繰り出されるバランス技や力技に大きな拍手がわきました。消防団員の技術と覚悟を目の当たりにして、年が改まったことを実感しました。

表紙担当 広報広聴常任委員会 橋本 晃明

